

平成30年度 事業報告書

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター

1 事業の成果

平成30年度は、青少年の人間力（自働力と共働力）育成のための事業を確実に行うとともに、社会教育団体振興協議会、中央青少年団体連絡協議会、広がりボランティアの輪連絡会議等への積極的な参加を通じて、青少年健全育成関連教育行政、関係団体との連携を強め、ボランティア体験学習を通じた青少年の人間力育成支援の普及を行った。

また、オリンピック・パラリンピックに向けたオリ・パラ教育を契機として、児童・生徒にボランティアマインドの醸成や児童・生徒が地域の一員として育つことの必要性についての理解を、各事業を通じて啓蒙することができた。

昨年に続き受託した「東京都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業」では、都立特別支援学校17校の児童・生徒が地域の施設団体の高齢者に社会貢献をするというコーディネートを通じて、多様な人々が共生する心豊かな地域社会作りに貢献することができた。「都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業実践事例集」を作成し、東京都教育庁に納入し、高い評価を得ることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【10,422】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)	
遊びやボランティア活動、体験学習等を通じた青少年健全育成事業	ふれあいボランティア (FV) 体験学習 (活動) 普及・啓発事業 1. ふれあいボランティアパスポート (FVP) 事業 ① FVP参加校・団体数156、参加児童・生徒数41,439人。 ・FVPの活動記録の枠を広げ、ボランティア活動の定義を追記して改修し、児童・生徒、指導者が活用しやすくした。 ② FV活動感想文集 応募(小学校13校、中学校2校、高等学校3校、1団体532人)ふれあいボランティア活動大賞1人、小学生賞7人、中学生3人、高校生賞3人を表彰した。感想文集1,000冊を作成配付、SSCホームページに掲載した。 ・感想欄回収率による学校賞(表彰状)を大規模校1校、中規模校1校、小規模校5校に贈呈した。	随時 10月から3月まで	法人事務所 法人事務所	6人 6人	全国の小中高特別支援学校・青少年健全育成団体等不特定多数 FVP参加校・団体の児童・生徒、 感想文集配布・紹介(FVP参加校・主催及び関係団体等)への配付・ホームページ掲載により不特定多数	41,439人 41,439人 1,000人他不特定多数	819	
	③ オリンピック・パラリンピックを契機として人間力を高めるためのFVP等活用の可能性、及び、大学生に向けたFVP作成の可能性を図るアブリッジを実施した。	6月12日 8月20日 11月27日	青山学院大学 ・國學院大学 東京都教育委員会アブリッジ	1人				
	2. 東京都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業受託 ・東京都教育庁より、都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業を受託し、都立特別支援学校17校の児童生徒による17高齢者施設・団体への社会貢献活動のコーディネートを行い、実践事例集にまとめ、東京都教育庁に納入し、高い評価を得た。東京都教育庁のホームページに掲載予定。	6月から3月まで	東京都立特別支援学校7校、17高齢者施設・団体	6人	東京都内特別支援学校17校の児童・生徒、17高の高齢者施設・団体の高齢者 他不特定多数	17校×1回 17施設×1回 全906人 他不特定多数		9,173
調査・研究・開発・提言事業	新成人のボランティア活動アンケート調査研究事業 ・1月13日、佐賀県神埼市教育委員会の協力を得て、神埼市の成人式会場において小中学校時代FVPに取組んだ新成人にボランティア活動実施状況アンケート調査を行った。結果、新成人の73.0%という高い割合で新成人がボランティア活動に取り組んでいることが分かった。SSCホームページに掲載紹介した。 (参考:平成28年度社会生活基本調査:20歳~24歳19.2%)	1月13日 1月から3月まで	佐賀県神埼市 法人事務所	5人	ホームページ掲載紹介にて、不特定多数	不特定多数	(FVP事業を含む)	
フォーラム・講演会・研修会・コンサルティング・講師派遣等の普及啓発事業	スクールボランティアサミット(SVS)事業 ・全国のボランティア体験学習を実施する教員・指導者等に対しての研修会SVS2018を開催した。(参加者115名) SVS2018(第7回)の開催は、東京都奉仕・ボランティア教育研究会と共催して行った。 ・SVS2018の取組みを紹介する写真をホームページ上に掲載した。	8月8日 9時から17時 8月から3月まで	東京都立文京高等学校 法人事務所	20人 1人	全国の小中高特別支援学校の教員・青少年健全育成団体等の指導者、一般市民の不特定多数	115人他不特定多数	227	
	青少年地域ボランティアサークル活動(SVC)普及事業 ・5/31、都立総ヶ丘高等学校においてサベージ・スーピングの授業を行い、SVC活動普及啓発を行った。 ・6/12、11/27、國學院大学渋谷校にて科目「ボランティアと社会参加」において1年の受講生に対してSVC必要性を交えてSSCの活動について講義を行った。 ・全国公民館研究集会東京大会においてブース参加を行い、SVCをアピールした。	5月31日 6月12日 11月27日 11月1日	都立総ヶ丘高等学校 國學院大学 同 日本青年館	2人 1人 2人	都立総ヶ丘高等学校2年生受講生 「国學院大学渋谷校」ボランティアと社会参加講義参加者 全国の公民館関係者	80人×3回 40人×2回 1,420人他不特定多数	114	
	広報事業 ・11/26、中小企業診断士の研究会 1/21、広がりボランティアの輪連絡会議、3/26、松戸西一カケラにおいてSSCの活動を紹介した。 ・SSCのホームページを充実しながら、上記の事業に関する情報発信を行った。	11月26日 1月21日 3月26日	八丁堀のセンター 株式会社日本青年館 研究集会「西一カケラ」	2人	研究会参加者 会議参加者 講演会参加者 他不特定多数	5人×1回 50人×1回 24人×1回 他不特定多数	89	

平成30年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	経常収益		
1	受取会費		385,000
	正会員受取会費	112,000	
	賛助会員受取会費	273,000	
2	受取寄附金	1,537,689	1,537,689
3	受取助成金等	0	0
	受取助成金	0	
4	事業収益	9,164,880	9,324,080
	事業収益	159,200	
	「平成30年度都立特別支援学校における社会貢献活動モデル事業」受託収益	9,164,880	
5	その他の収益	39	39
	受取利息	39	
経常収益計			11,246,808
【B】	経常費用		
1	事業費		6,449,740
	(1) 人件費		
	給料手当	3,050,000	
	支払報酬	2,975,000	
	法定福利費	424,740	
	(2) その他経費		3,972,885
	諸謝金	94,137	
	印刷製本費	1,150,562	
	会議費	7,000	
	旅費交通費	222,712	
	通信運搬費	393,159	
	地代家賃	1,503,360	
	水道光熱費	90,979	
	消耗品費	43,051	
	保険料	31,310	
	リース料	77,760	
	諸会費	48,130	
	新聞図書費	2,000	
	租税公課	10,000	
	支払手数料	97,100	
	支払寄付金	200,000	
	雑費	1,625	
事業費計			10,422,625
2	管理費		29,231
	(1) 人件費		0
	(2) その他経費		29,231
	印刷製本費	3,595	
	旅費交通費	682	
	通信運搬費	9,254	
	消耗品費	1,180	
	新聞図書費	1,260	
	支払手数料	13,260	
管理費計			29,231
経常費用計			10,451,856
当期経常増減額 【A】 - 【B】 ……①			794,952
【C】	経常外収益		0
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
経常外収益計			0
【D】	経常外費用		0
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 ……②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ……③			794,952
法人税、住民税及び事業税 ……④			0
前期繰越正味財産額 ……⑤			2,042,736
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			2,837,688

平成30年度 貸借対照表

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	2,124,341	
	青少年人間力育成事業用預金	900,213	
	前払費用	54,648	
	流動資産合計・・・①		3,079,202
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産 敷金	500,000	500,000
	固定資産合計・・・②		500,000
【A】	資産合計 ①+②		3,579,202
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	230,427	
	預り金	11,087	
	流動負債合計・・・③		241,514
2	固定負債		
	長期借入金	500,000	500,000
	固定負債合計・・・④		500,000
	負債合計 ③+④		741,514
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	2,042,736	
	当期正味財産増減額	794,952	
	正味財産合計		2,837,688
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		3,579,202

H30年度 計算書類の注記

事業報告用

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	ふれあい ボランティア バスポート	スクール ボランティア サミット	青少年地域 ボランティア サークル	広報	都立特別支援 学校における 社会貢献モデル 事業	事業部門計	運営管理	合計
I 経常収益								
1. 正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	112,000	112,000
2. 賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	273,000	273,000
3. 受取寄付金	1,350,000	0	0	0	0	1,350,000	187,689	1,537,689
4. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 事業収益	27,200	132,000	0	0	0	159,200	0	159,200
6. 受託事業収益	0	0	0	0	9,164,880	9,164,880	0	9,164,880
7. その他事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 受取利息	0	0	0	0	0	0	39	39
9. 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	1,377,200	132,000	0	0	9,164,880	10,674,080	572,728	11,246,808
II 経常費用								
(1) (人件費)								
給与手当	0	0	0	0	3,050,000	3,050,000	0	3,050,000
支払報酬	0	0	0	0	2,975,000	2,975,000	0	2,975,000
法定福利費	0	0	0	0	424,740	424,740	0	424,740
人件費計	0	0	0	0	6,449,740	6,449,740	0	6,449,740
(2) (その他経費)								
諸謝金	64,137	30,000	0	0	0	94,137	0	94,137
印刷製本費	248,619	34,825	4,093	6,140	856,885	1,150,562	3,595	1,154,157
会議費	0	7,000	0	0	0	7,000	0	7,000
旅費交通費	33,030	21,535	13,018	0	155,129	222,712	682	223,394
通信運搬費	101,198	32,506	14,633	44,214	200,608	393,159	9,254	402,413
消耗品費	28,959	3,197	4,890	896	5,109	43,051	1,180	44,231
地家賃	60,132	45,097	30,071	15,036	1,353,024	1,503,360	0	1,503,360
水道光熱費	18,196	9,099	4,548	4,548	54,588	90,979	0	90,979
リース料	19,440	19,440	7,776	11,664	19,440	77,760	0	77,760
保険料	3,131	6,262	1,566	0	20,351	31,310	0	31,310
諸会費	23,130	0	25,000	0	0	48,130	0	48,130
新聞図書費	0	0	2,000	0	0	2,000	1,260	3,260
租税公課	0	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000
支払手数料	19,333	16,209	6,460	6,352	48,746	97,100	13,260	110,360
支払寄付金	200,000	0	0	0	0	200,000	0	200,000
雑費	0	1,625	0	0	0	1,625	0	1,625
その他経費計	819,305	226,795	114,055	88,850	2,723,880	3,972,885	29,231	4,002,116
経常費用計	819,305	226,795	114,055	88,850	9,173,620	10,422,625	29,231	10,451,856
当期経常増減額	557,895	-94,795	-114,055	-88,850	-8,740	251,455	543,497	794,952

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は2,837,688円ですが、そのうち1,680,908円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は1,156,780円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ふれあいボランティアバスポート事業寄附金	250,000	1,350,000	819,305	780,695	翌期に使用予定の事業資金
青少年人間力育成事業用預金	1,000,205	8	100,000	900,213	翌期以降に使用予定の事業資金
合計	1,250,205	1,350,008	919,305	1,680,908	

4. 借入金を増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	当期残高
役員借入金	500,000	0	0	500,000

平成30年度 財産目録

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		2,124,341	3,079,202
	手元現金	0		
	当座預金	167,904		
	普通預金			
	みずほ銀行	1,011,705		
	ゆうちょ銀行	944,732		
	青少年人間力育成事業用預金		900,213	
	みずほ銀行	900,213		
	前払費用		54,648	
	次年度サーバー利用、ドメイン維持費	54,648		
	流動資産合計・・・①			3,079,202
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			0
	(2)無形固定資産			0
	(3)投資その他の資産			500,000
	敷金		500,000	
	さわやか青少年センター事業所	500,000		
	固定資産合計・・・②			500,000
【A】	資産合計 ①+②			3,579,202
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金		230,427	241,514
	3月分社会保険料	60,120		
	通信運搬費	170,307		
	預り金		11,087	
	源泉徴収税	11,087		
	流動負債合計・・・③			241,514
2	固定負債			
	長期借入金		500,000	500,000
	役員借入金	500,000		
	固定負債合計・・・④			500,000
【B-1】	負債合計 ③+④			741,514
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			2,837,688

平成30年度 年間役員名簿

平成30年 4月 1日から 平成31年 3月 31日まで

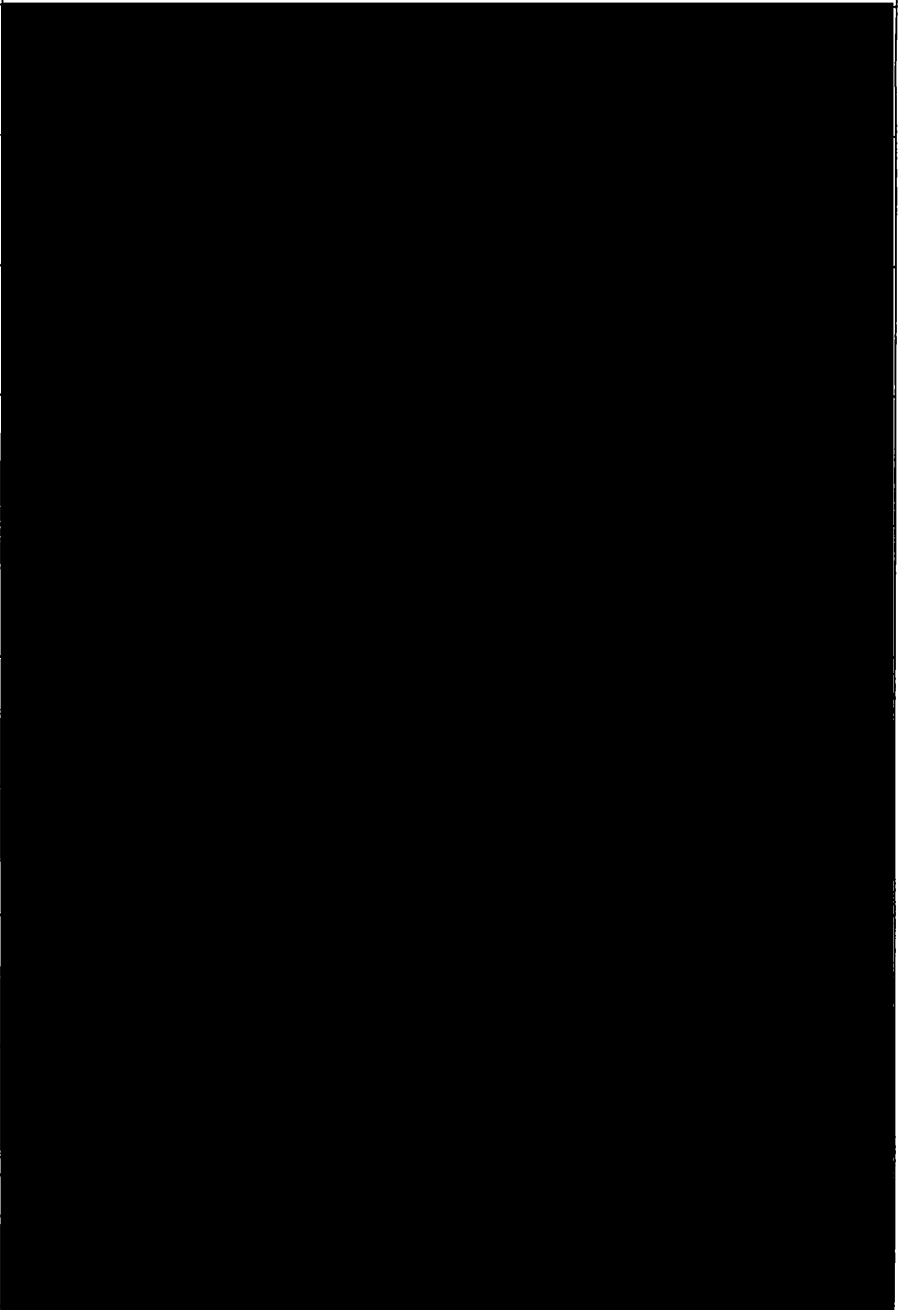
特定非営利活動法人さわやか青少年センター

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	アリマ セイ 有馬 正史		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
理事	アリマ マリ 有馬 真理 (松山真理)		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
理事	オヤマ チヅコ 奥山 千鶴子		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
理事	タカ マサミ 田中 雅文		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
理事	タムラ マブ 田村 学		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
理事	マヤマ ヒロ 増山 均		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ
監事	ミナタ ヒロカ 南谷 洋至		平成30年 4月 1日 ～ 31年 3月31日	ナシ

社員のうち10人以上の者の名簿

平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人さわやか青少年センター

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	有 馬 正 史	
2	有 馬 真 理 (松 山 真 理)	
3	奥 山 千 鶴 子	
4	田 村 学	
5	田 中 雅 文	
6	増 山 均	
7	南 谷 洋 至	
8	稲 田 百 合	
9	谷 藤 康 浩	
10	本 間 信 治	